

「佐賀観光活性化ファンド」の設立

平成27年7月6日

本ファンドを通じて、有田町及び佐賀県全体における「観光まちづくりモデル」を軸とした地域活性化を推進するため佐賀県内の金融機関と㈱地域経済活性化支援機構との間で推進協定を締結しました。



若手経営者セミナー「ひぜん未来塾」開催

平成27年7月15日

次世代を担う中小企業の若手経営者のための企業経営の戦略・戦術を、若手信用金庫職員と一緒に年間5講座受講します。昨年に引き続き大変好評を受けて今回も32名の受講者となりました。



ひぜん杯チャリティグラウンドゴルフ大会の実施

平成27年5月14日

平成23年から開催しており、第5回目となる本大会は375名(60チーム)のご参加を頂きました。なお、チャリティは総額146,240円になり、大村市社会福祉協議会へ寄贈いたしました。



夏越まつりへの参加

平成27年8月3日

毎年8/1～8/3まで開催され、奉納大会、太鼓の競演、ゆかた納涼コンテストと、街中が祭り一色となります。3日のフィナーレには市内外から総勢2,000人が「大村音頭」で踊る「総踊り」。当金庫からも毎年参加しており、今年も30名以上が参加しました。



店内ロビーの開放（展示会）

ひぜんは、各営業店のロビーを無料開放しており、お客様の作品等を展示しております。展示を希望される方は、お気軽にご相談下さい。

白石支店ロビー展

「トールペイント展」(どりーむ様)



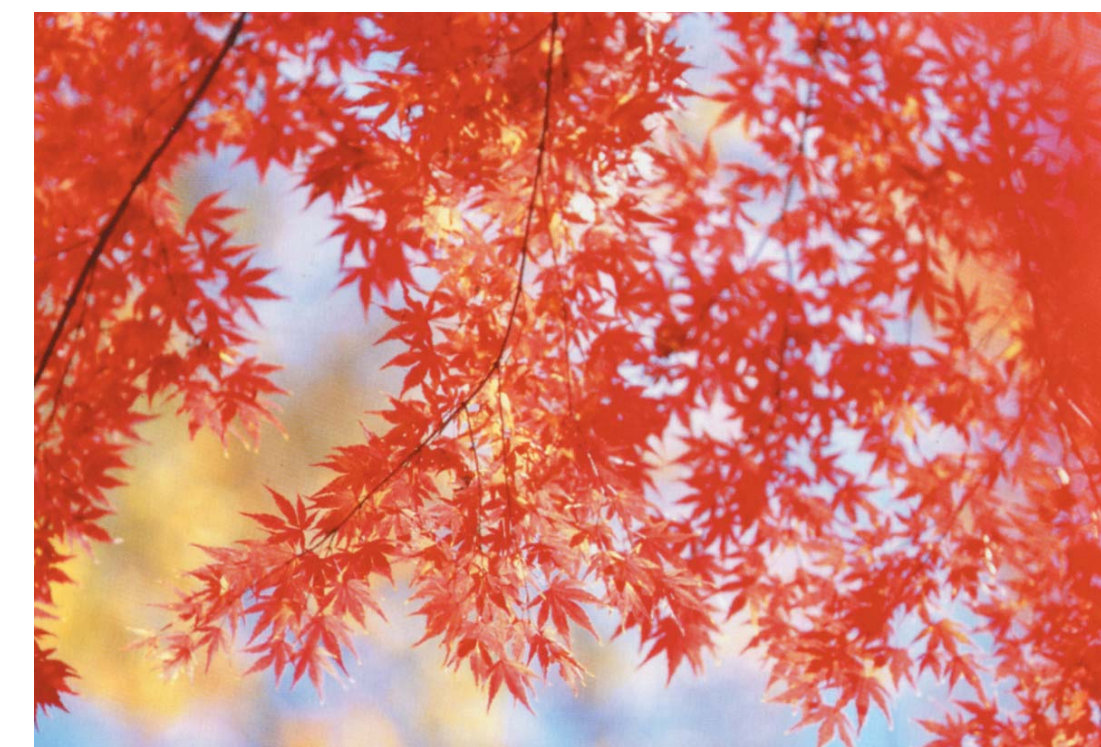
俵町支店ロビー展

「おいしいあきみつけた♪」(桜の聖母幼稚園年少組)



店舗一覧

本部	〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1281
本店営業部	〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1181
大町支店	〒849-2102 佐賀県杵島郡大町町大字福母381番地1	☎0952-82-3181
白石支店	〒849-1112 佐賀県杵島郡白石町大字福田2276番地5	☎0952-84-4181
嬉野支店	〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙553番地2	☎0954-42-0181
鹿島支店	〒849-1311 佐賀県鹿島市大字高津原4034番地3	☎0954-62-7181
宮野町支店	〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄7319番地	☎0954-23-2181
北方支店	〒849-2204 佐賀県武雄市北方町大字大崎1095番地3	☎0954-36-5181
山内支店	〒849-2303 佐賀県武雄市山内町大字三間坂甲13821番地1	☎0954-45-6181
佐世保営業部	〒857-0043 長崎県佐世保市天満町1番15号	☎0956-22-5181
本島支店	〒857-0871 長崎県佐世保市本島町1番6号	☎0956-24-5181
大宮支店	〒857-0841 長崎県佐世保市大宮町8番19号	☎0956-31-6126
俵町支店	〒857-0016 長崎県佐世保市俵町9番12号	☎0956-23-1101
大野支店	〒857-0136 長崎県佐世保市田原町10番12号	☎0956-49-3341
相浦支店	〒858-0918 長崎県佐世保市相浦町1615番地2	☎0956-47-3105
早岐支店	〒859-3215 長崎県佐世保市早岐2丁目3番17号	☎0956-38-3148
大村支店	〒856-0826 長崎県大村市東三城町5番地	☎0957-52-2141
竹松支店	〒856-0805 長崎県大村市竹松本町956番地1	☎0957-55-7144
諫早支店	〒854-0072 長崎県諫早市永昌町18番1号	☎0957-26-3556
西大村支店	〒856-0024 長崎県大村市諏訪1丁目604番地1	☎0957-52-4100

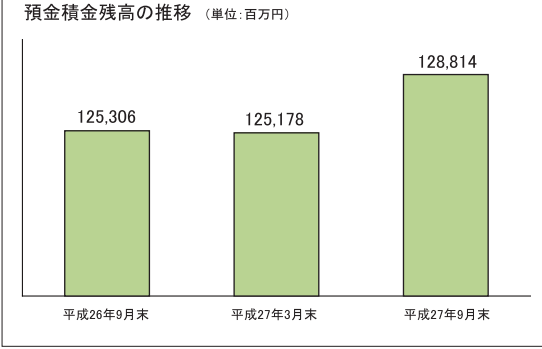


■主要勘定(預金・貸出金)の状況

預金科目別残高

金利上乘せ商品「すまいるアップ定期預金」を中心に個人向け定期預金残高が増加して、期末残高は前年同期比35億円増の1,288億円となりました。

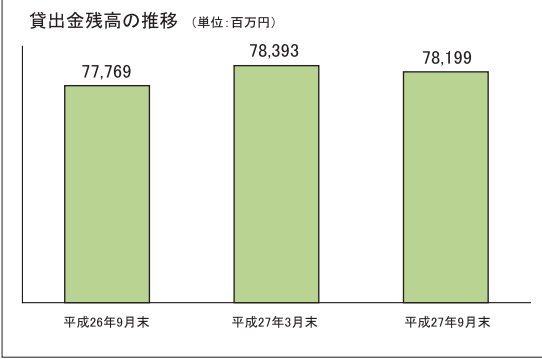
	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期
流動性預金	35,880	36,412	36,931
当座預金	1,483	2,287	1,765
普通預金	33,276	32,713	33,922
貯蓄預金	191	186	174
その他	928	1,225	1,068
定期性預金	89,426	88,765	91,883
定期預金	84,798	84,177	87,484
定期積金	4,627	4,587	4,398
合計	125,306	125,178	128,814



貸出金科目別残高

前年同期比で、地公体向け貸出が7億円減少したものの、事業性資金が4億円、個人向け貸出金が7億円増加して期末残高は、前年同期比4億円増の781億円となりました。

	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期
割引手形	471	516	456
手形貸付	4,541	4,128	4,041
証書貸付	69,329	69,871	69,785
当座貸越	3,425	3,876	3,916
合計	77,769	78,393	78,199



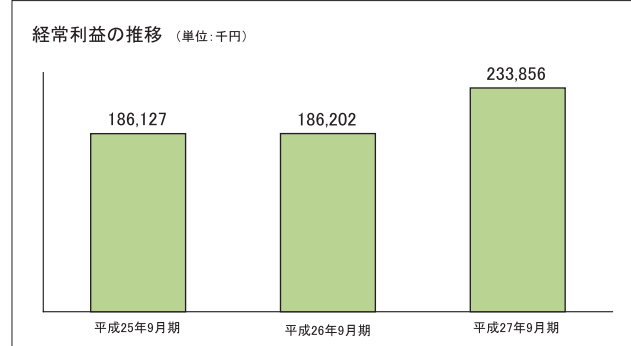
貸出金業種別残高

	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期
製造業	3,001	2,986	2,954
農業、林業	203	207	206
漁業	134	122	118
鉱業、採石業、砂利採取業	98	105	94
建設業	4,862	5,381	5,494
電気・ガス・熱供給・水道業	68	66	59
情報通信業	70	80	77
運輸業、郵便業	263	260	244
卸売・小売業	7,114	6,908	7,208
金融業、保険業	710	698	703
不動産業	14,671	15,147	14,341
物品賃貸業	592	667	646
学術研究、専門・技術サービス業	51	51	47
宿泊業	3,763	3,612	3,458
飲食業	2,334	2,439	2,457
生活関連サービス業、娯楽業	2,112	2,318	2,209
教育、学習支援業	213	209	254
医療、福祉	4,541	4,402	4,676
その他のサービス	3,100	3,114	3,089
小計	47,908	48,781	48,343
地方公共団体	7,337	6,975	6,632
個人	22,523	22,636	23,223
合計	77,769	78,393	78,199

■業績ハイライト

損益の状況

	平成26年9月期	平成27年9月期
経常収益	1,335,226	1,334,424
業務収益	1,317,879	1,292,129
資金運用収益	1,181,638	1,189,525
臨時収益	17,347	42,294
経常費用	1,149,024	1,100,568
業務費用	1,080,684	1,078,908
資金調達費用	65,197	71,280
経費	878,076	855,981
一般貸倒引当金	△ 1,872	8,550
臨時費用	68,339	21,659
個別貸倒引当金繰入	60,490	4,946
経常利益	186,202	233,856
業務純益	237,194	213,221
業務粗利益	1,113,398	1,077,753
コア業務純益	185,915	211,799
特別損益	△ 1,035	0
当期純利益	176,150	220,560



自己資本比率の状況(国内基準)

	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期
コア資本 基礎項目の額	6,496	6,447	6,680
コア資本 調整項目の額	-	4	4
自己資本の額	6,496	6,443	6,676
リスク・アセット等計	63,534	64,900	66,632
単体自己資本比率	10.22%	9.92%	10.02%
総所要自己資本額	2,541	2,596	2,665

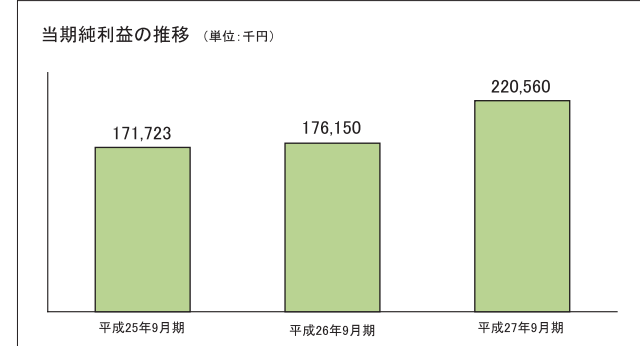
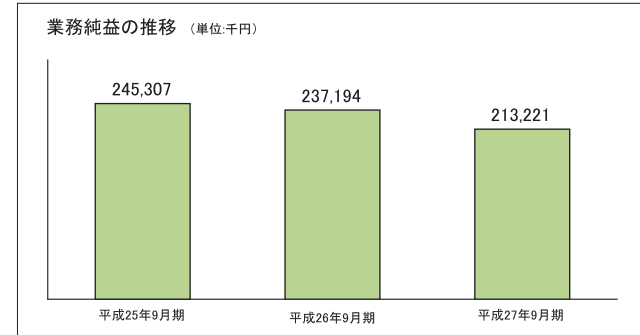
「単体自己資本比率」10.02%程度。ひぜんは健全経営を続けております。

自己資本比率は、リスクの可能性のある資産に対して自己資本がどれだけあるかを示す指標で、金融機関経営の健全性・安全性を示す指標です。平成27年9月期の自己資本額は前年同期比で180百万円増加しましたが、単体自己資本比率は、リスク資産の増加により前年同期比0.20ポイント低下し、10.02%程度となりました。この水準は、国内基準である4%を大きく上回っており、ひぜんの経営が健全かつ安全であることを示しております。

中間期純利益は2億2,056万円を計上しました。

経常収益は、国債等債券売却益が減少したことなどにより僅かに減収となりましたが、個別貸倒引当金や経費などの経常費用も減少し、経常利益は前年同月比47百万円増の233百万円となりました。また、本年9月期の当期純利益は、前年同期比44百万円の増益となりました。

なお、金融機関の本来的な収益力を示すコア業務純益は211百万円となりました。



■資産運用の状況

不良債権の状況(金融再生法)

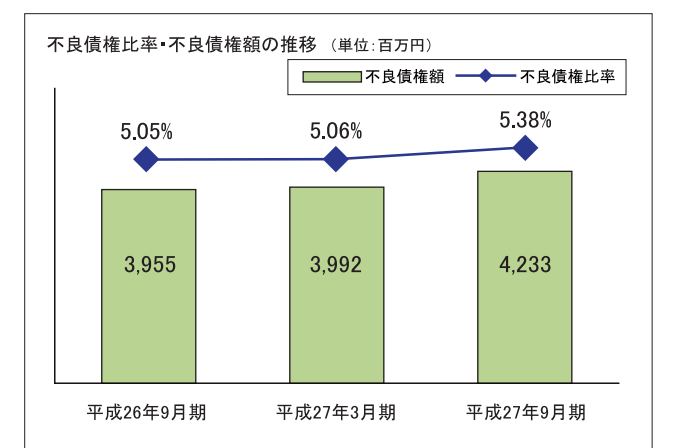
開示債権区分	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期	(単位:百万円)	
				担保・引当金等による保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,104	2,860	2,858	2,858	100.00%
危険債権	722	838	810	700	86.42%
要管理債権	128	293	564	395	70.03%
不良債権計	3,955	3,992	4,233	3,954	93.40%
正常債権	74,260	74,818	74,354		
合計	78,215	78,811	78,588		
不良債権比率	5.05%	5.06%	5.38%		

「不良債権比率」5.38%「保全率」93.40%不良債権に十分な対応をはかっております。

ひぜんでは、金融検査マニュアルに準拠した自己査定基準に沿って、適性かつ厳格な自己査定を行っております。

今期において、金融円滑化取組の一環である貸付の条件変更を行った結果、要管理債権が増加し、不良債権額は前年同期比277百万円増加し、金融再生法ベースでの不良債権比率は5.38%となりました。

なお、担保・貸倒引当金により、不良債権の93.40%を保全しており、内部留保とあわせて十分な対応をはかっております。



有価証券の時価開示

その他保有目的の時価のあるもの	平成26年9月期				平成27年3月期				平成27年9月期			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	210	18	23	4	214	43	43	0	208	16	24	8
債券	21,228	563	566	3	22,699	640	642	1	25,009	687	690	3
その他	2,271	194	207	13	1,839	276	281	5	2,587	48	158	110
合計	23,709	775	797	21	24,753	959	966	7	27,805	752	873	121

時価を把握することが極めて困難なものが極めて困難なもの

	平成26年9月期	平成27年3月期	平成27年9月期
株式	26	22	202
その他	10	6	4
合計	36	28	207

※満期保有目的及び売買目的の有価証券は該当ありません。

